

生駒市商工観光ビジョン懇話会 第1回工業分科会

今後の方向性の検討に関する論点

平成28年10月20日

商業・観光分科会

商業・観光

論点1. 中心商業集積地(生駒駅周辺)はどうあるべきか？

論点2. 市内全域で、がんばる個店を応援するには何が必要か？

論点3. 観光を通じて、経済効果にどう結びつけるか？

論点4. 観光のにぎわい拠点をいかにつくるか？

工業分科会

工業

論点1. けいはんな学研都市や東大阪市の産業集積を活かしてどのようにイノベーションを興すか？

論点2. 製造業の人材確保を図るためには何が必要か？

論点3. 支援情報を的確に伝えるにはどうすればよいか？

論点4. 企業の誘致を進めるためには何が必要か？

創業

論点5. 起業家支援において誰を重点に取り組むのか？

産業教育

論点6. 次世代における産業の発展に向けて、教育との連携をどうしていくか？

6次産業化

論点7. 生駒の地場農産品をどのように活用できるか？

論点1. けいはんな学研都市や大阪東部の産業集積を活かしてどのようにイノベーションを興すか？

(取り上げる理由)

- ・けいはんな学研都市としての位置づけが活かされていない
- ・中小企業の集積地域である大阪東部や京都南部と近接していても相互のネットワークは弱い
- ・少ない連携機会ではイノベーションは生み出しづらい

(方向性の考え方案)

○企業間や産学間のネットワーク構築により、既存事業者のイノベーションを目指す

例: けいはんなの支援機関や、大阪東部の支援機関が主催する事業への参加を促す

論点2. 製造業の人材確保を図るためには何が必要か？

(取り上げる理由)

- ・製造業では人材が集まりにくくなっている
- ・学研生駒テクノエリアへの公共交通手段が無いことにより、人材が集まらない
- ・奈良先端大が近くにあっても連携があまりできていない

(方向性の考え方案)

○人材を確保しやすい環境を整えるとともに、人材育成の機会提供を目指す

例: 交通アクセスの改善

けいはんな学研都市の研究機関と連携した人材育成プログラム

論点3. 支援情報を的確に伝えるにはどうすればよいか？

(取り上げる理由)

- ・生駒市だけで産業支援できることは限られている
- ・商工会議所や県、国など、企業が利用できる様々な支援機関が存在
- ・利用できている企業は限定的であり、知られていない

(方向性の考え方案)

- わかりやすく、利用しやすい必要な支援情報が企業に的確に伝わることを目指す
- 例: 各支援機関メニューの情報共有

論点4. 企業の誘致を進めるためには何が必要か？

(取り上げる理由)

- ・交通条件から東大阪市等の企業立地ニーズは高い
- ・企業誘致を進めるにしても、立地できる用地が少ない
- ・けいはんな学研都市の集積効果を受け止めたい

(方向性の考え方案)

- 高山第1工区と学研生駒テクノエリアの環境整備を目指す
- 高山第2工区開発時に工業系用途地域の設定を目指す
- 例: 企業誘致の準備として、大阪東部企業とのつながりを深める

論点5. 起業家支援において誰を重点に取り組むのか？

(取り上げる理由)

- ・女性の就業率は全国的に見ても低い
- ・キャリアを持つ女性の中で働きたいという潜在的ニーズは高いと思われる
- ・けいはんな学研都市だからこそ女性研究者に住んでもらい、新たに事業を起こしてほしい

(方向性の考え方案)

- 女性起業家を重点的に支援することを目指す
例:事業ステップに応じた支援メニューの提供

論点6. 次世代における産業の発展に向けて、教育との連携をどうしていくか？

(取り上げる理由)

- ・住みたいまちとして全国トップクラス
- ・「住む」だけでなく、「働く」ことを学べる環境にすることが大事
- ・将来の起業家輩出につなげる息の長い取り組みが必要

(方向性の考え方案)

- 生駒の子どもたちがあらゆる産業に触れて、学べるまちを目指す
例:工場や研究開発施設の見学、インターンシップ

論点7. 生駒の地場農産品をどのように活用できるか？

(取り上げる理由)

- ・農地を守るためにも、付加価値の高い商品づくりによって農家のやる気を高めることが必要
- ・耕作放棄地の増加がまちの美観も損ね、住みよいまちとしての評価を下げてしまう恐れ
- ・その土地ならではの美味しい食は、集客にも結びつく

(方向性の考え方案)

- 農業者と飲食店や食品製造業との出会いの場づくりによって6次産業化の振興を目指す
例: たつた揚げプロジェクトを活かしたメニュー開発